

令和5年度 第1回多摩高等学校学校運営協議会 議事録

開催日：令和5年5月10日～31日（書面開催）

議 題：令和5年度学校評価（目標設定）等についての意見聴取

書面提出者：4名

○令和4年度総括を基に令和5年度の取組等について、意見・感想を書面で提出いただいた。

○意見・感想の丸付き数字は、1年間の目標の丸付き数字と対応している。

	意見・感想
委員 A	<p>■令和5年度学校評価報告書（目標設定）について</p> <p>①教育課程・教育指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新カリの教科間調整などご苦労されていることと思いますが、是非ともスクールポリシーに掲げた「社会性を育む」という観点を忘れずに偏りのない編成を望みます。 ・グローバル人材の育成に大いに期待します。いろいろな仕掛けを用意されていますが、SSHと絡めて台湾の学校との交流にとどまらずに東アジアにおける有能な若者（シンガポールや韓国などか）とも協働して欲しい。理数系の発表会を企画するなど <p>②生徒指導・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で停滞したであろう部活動や学校行事を、多摩高の伝統ある活動に戻すべく、生徒との対話を中心に進めて欲しい。 <p>③進路指導・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単に上級学校への進学のみならず、本来の生徒一人ひとりの自己実現に向けた仕掛けとは何かを検証してみたい。 <p>④地域等との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域でも期待される多摩高生、地域のために何ができるか。 <p>⑤学校管理・学校運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務が有能な教員に偏るのは否めない。ならば担当する教員は本当にやりがいを持ってあたっているか。メンタルヘルスの側面から検証することが重要と考える。 <p>■学校目標等に関する意見、質問等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインにおける「校訓」の『質実剛健』の説明文がしっくりこない。具体的には、後半の「、もって最大限の効果をー」が何にかかっているのか。
委員 B	<p>■令和5年度学校評価報告書（目標設定）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上重点校エントリー校として、また SSH 指定校としての使命を意識しながら、より高い水準、より高い専門性を意識した教育課程編成を目指していることが窺えます。多摩高生らしい文武両道の精神のもと、充実した高校生活となることが期待できます。 ・台湾国立新竹高級中学校との姉妹校の協定が結ばれ、より一層の交流活動が期待されます。生徒一人ひとりが高い国際感覚を身に付け、世界のために広く公平に役立ちたいという志をもつ人に成長してくれることを望みます。 ・感染防止対策が緩和され、学校行事も活発に行えることと思います。コロナ以前に戻すというよりは、多摩高生の豊かな発想で新たな行事のあり方を考え、県内の高校に良い刺激を与えることができるような、学校行事や生徒会活動等に取り組まれることを期待します。
委員 C	<p>■令和5年度学校評価報告書（目標設定）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度は、コロナ禍の中、色々な分野での行事が復活し、多くの成果を得たことは自信になると思います。指導に当たった先生方の努力の結果と考えます。 ・令和5年度はコロナの影響も薄まることが期待され、平時の状態になると思われます。4年計画の最終年となりますが、これまでにコロナ影響で出来なかったことを取り返すべく、目標達成に向け頑張ってください。
委員 D	<p>■令和5年度学校評価報告書（目標設定）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも思うことですが、きめ細かな目標設定に頭が下がります。絶えず改善に向けて見直しをかけていらっしゃるの、何も言うことはございません。 <p>■学校目標等に関する意見、質問等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SSHの取り組みは申し分ないですが、学力向上進学重点校エントリー校としてはもう少し結果が伸びてほしいと思います。安全圏を目指すのではなく、チャレンジもしないとなかなか伸びないと思います。そのあたりの上昇志向が現役生においては受験直前まで実力を伸ばす原動力になると思います。